

令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H31	R2	R3		
北海道	喜茂別町	喜茂別町	●	●	□	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

(注1)「事業実施段階」の凡例： ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)

(注2)「評価」の区分： A…優良 B…良好 C…低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である○○ ○○から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

山田 尚弘

【意見聴取の概要】

概ね当初の計画通りに事業が進捗しており、交付金事業の目的である山村活性化に資する取組みとして評価できる。最終年度である令和3年度以降の自走化に向けて、各種商談会等を活用した具体的な販路の拡大や新商品ギフト化に向けて構成団体等との協力のもと、事業を深化させることが期待される。